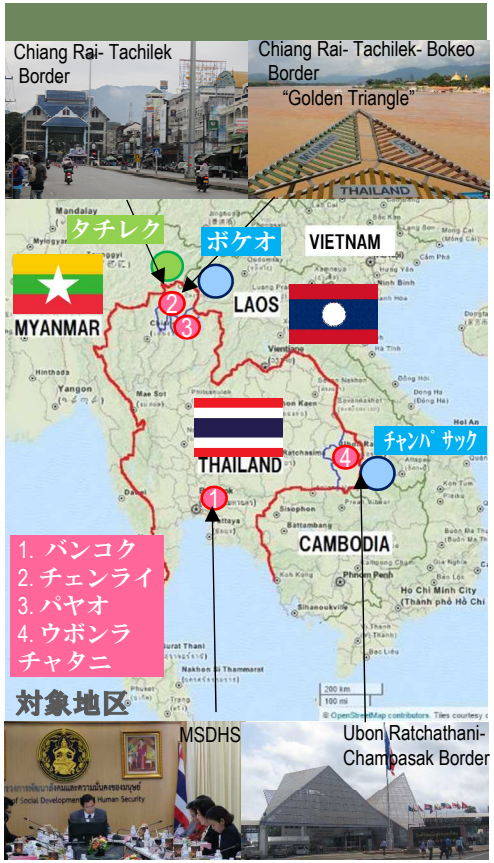


"メコン地域人身取引被害者の生活の再建のために"

プロジェクト目標: タイ人人身取引被害者とタイで保護された外国人の人身取引被害者の生活再建に向けた支援が改善される。

協力期間:2015年～2019年 (4年)

JICA-CM4TIP Project

Division of Anti-Trafficking in Persons,
C.P.Tpwer 3, Bldg.A, 34 Phaythai Rd.,
Ratchathewi, Bangkok, 10400 THAILAND

+66 (0)2 -202 9027

jica.cm4tip@gmail.com

JICA—CM4TIP Project
www.facebook.com/jica.thailand.cm4tip

タイ国 メコン地域人身取引被害者支援能力向上プロジェクト

CM4TIP

(JICA技術協力プロジェクト)

<日本側>
国際協力機構(JICA)
社会基盤・平和構築部
ジェンダー平等・貧困削減推進室

<タイ側>
社会開発人間安全保障省(MSDHS)
次官室人身取引対策部(DATIP)

背　景

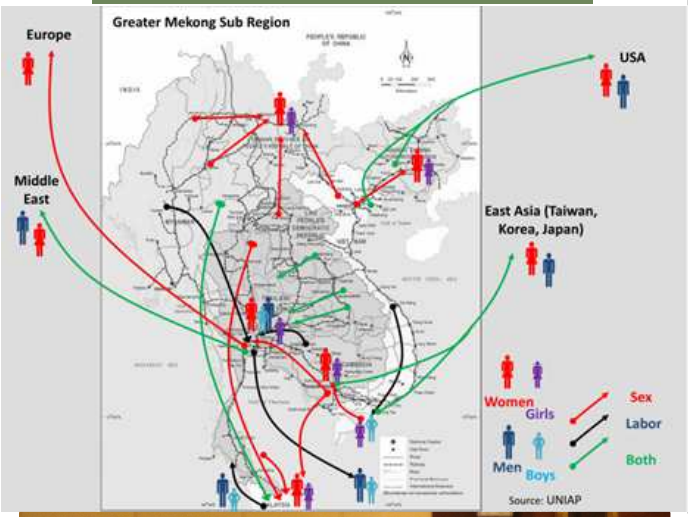
経済や情報の急速なグローバル化に伴い人々の移動が活発化する中で、人身取引は国境を越えた各国共通の深刻な問題となっています。

メコン地域における人身取引の流れには、域内と域外のものがありますが、特にタイは、経済発展に伴い、建設業、漁業、水産加工業、性産業を含め安価な労働力への膨大な需要があり、地域内の人身取引被害者の受け入れ国となっています。さらに、タイはメコン地域の各国から中東や日本等への被害者の送出国及び経由国ともなっています。

JICAは2006年からメコン地域における人身取引調査やシンポジウムなどを実施し、2009年から2014年にかけてタイの人身取引対策多分野協働チーム(MDT)*1の能力強化をすることによって、人身取引被害者の保護を改善する「人身取引被害者保護・自立支援促進プロジェクト」を実施しました。

本プロジェクトは、その成果と課題を受けて、対象地域を国境付近まで拡大し、実施します。

＊多分野協働チーム (Multi Disciplinary Team: MDT)とは、さまざまな専門家や専門機関が協働して人身取引被害者を支援するチーム。警察官、ソーシャルワーカー、シェルター職員、NGO、弁護士、医療関係者、労働省等が含まれる。



プロジェクトの活動内容

1. 被害者の社会復帰支援

タイ国内で社会復帰支援に取り組むソーシャルワーカー・ケースマネージャー等MDTメンバーと被害者の自助グループの社会復帰支援に関する能力が強化される。

① MDTメンバーの能力強化
② 社会復帰支援ハンドブックの作成
③ 被害者中心アプローチの促進
④ 日本における研修

2. 被害者の帰国・帰還支援

タイ国内で活動する被害者の帰国・帰還支援に取り組むソーシャルワーカー・ケースマネージャーの連携が改善される。

① タイ人被害者帰国支援ハンドブック
② 外国人被害者帰国支援ハンドブック

3. メコン地域諸国との協力

タイ周辺国において、被害者の帰国・帰還支援と社会復帰に関わる支援体制が強化される。

① メコン地域ワークショップの開催
② 国境地域での協力活動
③ CLMVとの経験交流・協力活動